

《薬局サーベイランスコメント》

『インフルエンザの患者数は減少、依然として流行の兆しは認められていない』

薬局サーベイランス (<http://prescription.orca.med.or.jp/syndromic/kanjyasuikei/>) からの 2020 年第 51 週 (12 月 14 日～12 月 20 日) の、日本国内におけるインフルエンザの 1 週間当たりの推定患者数は約 1,210 と前週の値 (約 1,430) から減少がみられました。推定患者数は過去 10 年間の同時期の平均値の約 200 分の 1 以下となりました。依然として患者数が増加して流行となる兆しは認められておらず、今シーズンはインフルエンザが流行するのか、流行するとしたらいつから開始するのか予測することは困難です (図 1a、図 1b)。

インフルエンザの流行については不明ですが、インフルエンザの流行に適した冬期に入っています。インフルエンザの患者発生動向については注意が必要です。

2020 年 12 月 22 日
済生会中津病院感染管理室
安井 良則